

シリーズで、市が誇る優れた技術や人物などを有する企業を紹介します

シリーズ ⑳

株式会社 舞子リゾート

〒949-6423 南魚沼市舞子 2056 番地 108
☎783・3211 FAX 783・3219



オールシーズンリゾートをめざして

昭和34年12月にスキー場を開業し、今年度で63シーズン目を迎えます。スキー場の他にも「舞子高原ホテル」の運営や、ディスクゴルフ、グラウンド・ゴルフ、オートキャンプ、グランピングなどの施設も運営しています。

この夏、グランピング施設には、新たにドームテントを5つ増設して18サイトを運営し、全国のグランピング施設の中でもトップクラスの規模となっています。冬期間はもちろんのこと、年間を通じて、県内外から多くのお客さまからおこしいただけるオールシーズンリゾートをめざしています。



グランピング施設
(ドームテント)

今の仕事や職場について語ってもらいました



次世代をつなぐ社員
鈴木 俊登さん



林市長

市長 この会社で働くきっかけは？

鈴木 私は三重県の出身ですが、大学でスキーを始めて、スキー場で働きたいと思い、ここで働くことにしました。

市長 この会社の良いところは？

鈴木 アットホームなところです。こちらに引っ越してきて右も左もわからない中、会社のみなさんが親身になって、お勧めのお店や、暮らし方について教えてくれました。

市長 主な業務は？

鈴木 現在は主に広報業務を行っています。夏に来たら冬も来たくなったというお客さまや、冬に来たら夏の取り組みに興味を持ってくださったお客さまなど、四季を通して舞子リゾートに来ていただいているので、季節の移ろいなど時期に応じた魅力を情報発信していきたいです。舞子リゾート

を拠点にそういった環境づくりができればと思っています。

市長 南魚沼にあったらいいと思うものは？

鈴木 映画館ですね。映画を見たくても長岡まで行かなくてはならないため、映画館があるとうれしいです。

市長 南魚沼市ではドライブインシアターを実施しています。今後は、新作映画などの上映やスキー場でドライブインシアターを開催するなど、新しい取り組みを実施していきたいと思っています。

市長 今後やってみたいことは？

鈴木 この舞子の広いフィールドを使って、関東からアウトドアを目的に来てくれるお客様を巻き込んだ大きなイベントを行い、魅力を発信していきたいです。



左から副支配人 伊島達也さん、
鈴木俊登さん、林市長

企業募集中 掲載を希望する場合は、商工観光課 商工振興班 (☎773・6665) までお問い合わせください。